

# 高岡市万葉歴史館 学習講座



家持は養老2年(718年)生まれともいわれており、平成29年(2017年)は生誕から数えて1300年を迎えます

## 館長講座 『日めくり万葉集』を読む

受講料：4,000円(全10回)

金曜日/午後2時～4時

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

さまざまな分野で活躍している著名人が選者となって、それぞれの万葉歌についての思いを語ったNHK番組「日めくり万葉集」。その「日めくり万葉集」を鑑賞して、選者の話を味わうとともに、さらにその歌についての知見を深める講義です。



学習講座の様子

## 越中名歌に親しむ

—はじめての万葉集—

受講料：2,500円(お茶・お菓子付き)(全5回)

定員：50名 金曜日/午後1時30分～2時30分

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

万葉歴史館研究員

1時間の万葉集に関する入門講座です。お茶を飲みながら気軽に越中万葉歌を楽しめます。

※「越中名歌に親しむ」は送迎バスを運行します。

## 万葉集をよむ —季節の万葉歌—

受講料：4,000円(全10回)

土曜日/午後2時～4時

『万葉集』を巻頭から順番に読み解いています。

講師 神野志隆光 (東京大学名誉教授)

坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

万葉歴史館研究員

本年度は巻八の秋の歌、冬の歌を読み進めます。額田王や大伴坂上郎女、大伴家持ら有名歌人の季節歌についてひもといてゆきます。途中から受講された方にも、わかりやすくお話いたします。

## 古代への招待

受講料：3,000円(全3回)

日曜日/午後2時～4時

講師 ①安念 幹倫 (富山県埋蔵文化財センター所長)

②館野 和己 (奈良女子大学特任教授)

③大川原 竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)

県内外の研究者をお招きし、日本古代史や考古学、越中万葉を中心とする『万葉集』などを、歴史・考古・文学といった多様な視点からとりあげていきます。

## 大伴家持とともに

受講料：2,000円(全3回)

日曜日/午後2時～4時

講師 小野 寛 (万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

万葉集は大伴家持によってまとめられました。そして万葉集は大伴家持とともに今に生き続けているのです。その歌をよむことは家持とともに生きることです。これからも家持とともに生きつづけましょう。

## 万葉歴史館出前講座

### はじめての家持

会場：ウイング・ウイング高岡 受講料：1,500円(全5回)

定員：60名 金曜日/午後2時～3時30分

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

万葉歴史館研究員

1時間30分の大伴家持に関する入門講座です。家持について知っているると便利な知識をやさしくお話します。

※この講座の会場は、高岡市生涯学習センターとなります。

募集期間 4月3日から5月12日

会場：高岡市生涯学習センター

高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡内)

TEL：0766-20-1802

### はじめての越中万葉

会場：ふくおか総合文化センター (Uホール)

受講料：500円(全5回) 金曜日/午後1時30分～3時

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

万葉歴史館研究員

大伴家持生誕1300年にちなみ、代表的な歌を通して越中万葉の世界をわかりやすく解説します。

※この講座の会場は、高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール)となります。

お申込みは4月7日以降となります。

会場：高岡市ふくおか総合文化センター (Uホール)

高岡市福岡町大滝44

TEL：0766-64-1031

# 平成29年度 高岡市万葉歴史館学習講座内容

## 館長講座『日めくり万葉集』を読む

(全10回)

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

金曜日・午後2時～4時

- ①4月14日 ②5月19日 ③6月16日 ④7月14日 ⑤9月15日  
⑥11月17日 ⑦12月15日 ⑧1月19日 ⑨2月16日 ⑩3月16日

## 万葉集をよむ 一季節の万葉歌一

(全10回)

講師 神野志隆光 (東京大学名誉教授)

土曜日・午後2時～4時

坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

万葉歴史館研究員

- ①4月8日 卷八・1606～1610(5首) ⑥9月30日 卷八・1636～1641 (6首)  
②5月6日 卷八・1611～1618(8首) ⑦11月4日 卷八・1642～1647 (6首)  
③6月3日 卷八・1619～1626(8首) ⑧12月2日 卷八・1648～1654 (7首)  
④7月1日 卷八・1627～1630(4首) ⑨2月3日 卷八・1655～1663①[9首]  
⑤9月2日 卷八・1631～1635(5首) ⑩3月3日 卷八・1655～1663②

## 古代への招待

(全3回)

日曜日・午後2時～4時

講師 ①安念 幹倫 (富山県埋蔵文化財センター所長)

②館野 和己 (奈良女子大学特任教授)

③大川原竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)

- ①6月25日 「家持が目にしてた越中のムラ」 安念 幹倫  
②9月24日 「都と越中をつなぐ道・人・モノ」 館野 和己  
③10月29日 「越中国の国府と駅路」 大川原竜一

## 大伴家持とともに

(全3回)

日曜日・午後2時～4時

講師 小野 寛 (万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

- ①4月23日 ②7月30日 ③11月26日

## 越中名歌に親しむ 一はじめての万葉集一

(全5回)

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長)

金曜日・午後1時30分～2時30分

万葉歴史館研究員

定員：50名

- ①7月28日 「かからむと かねて知りせば 越の海の…」 (巻十七・3959)  
②8月25日 「珠洲の海に 朝開きて 漕ぎ来れば…」 (巻十七・4029)  
③9月22日 「藤波の 影なす海の 底清み…」 (巻十九・4199)  
④10月27日 「立山の 雪し来らしも 延槻の…」 (巻十七・4024)  
⑤11月24日 「雄神河 紅にほふ 娘子らし…」 (巻十七・4021)

## 万葉歴史館出前講座 [会場：ウイング・ウイング高岡]

### はじめての家持

(全5回)

金曜日・午後2時～3時30分

定員：60名

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長) 万葉歴史館研究員

- ①5月26日 家持について (概説)  
②6月2日 家持と「動植物」  
③6月9日 家持と「仕事」(内舎人・国守・防人など)  
④6月23日 家持と「恋」  
⑤6月30日 家持と「ことば」

※この講座の会場は、高岡市生涯学習センターです。

## 万葉歴史館出前講座 [会場：ふくおか総合文化センター(Uホール)]

### はじめての越中万葉

(全5回)

金曜日・午後1時30分～3時

講師 坂本 信幸 (万葉歴史館館長) 万葉歴史館研究員

- ①7月7日 いざうち行かなー万葉集および越中万葉の概説ー  
②8月4日 かたかごの花  
③9月1日 玉くしげ二上山  
④10月13日 あゆの風いたく吹くらし  
⑤11月17日 大野路は…

※この講座の会場は、高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール)です。

## お願い

- ※学生の方は、学生証を持参ください。
- ※やむをえぬ事情により日程・講義内容等に変更がある場合もあります。
- ※申し込み・受講は年間を通じていつでも可能です。
- ※下記の講座については、試聴も可能です。『日めくり万葉集』を読む、万葉集をよむは1回600円。古代への招待は1回1,200円。大伴家持とともに1回700円。
- ※お知らせ頂いた個人情報、講座日程等の変更通知に必要となります。これ以外の目的に使用する事はありません。
- ※途中解約の場合でも、返金できませんので、ご了承ください。

## お申し込み方法

受講を希望する講座名と郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、ハガキ・電話・FAX・E-mailなどで下記にお申し込みください。直接高岡市万葉歴史館受付でも申し込み可能です。受講料は、初回の受付でお支払いください(おつりのないようご注意ください)。

なお万葉歴史館出前講座については、各会場の高岡市生涯学習センター、または、高岡市ふくおか総合文化センター(Uホール)でもお申し込みできます。

※『日めくり万葉集』を読む、万葉集をよむ、古代への招待、大伴家持とともに、学生・生徒は、受講料無料となっております。

## 交通のご案内

- 最寄り駅・JR氷見線 伏木駅から  
【当館までの距離約1.5km】 タクシーで約5分、徒歩約25分
- JR・あいの風とやま鉄道 高岡駅から  
【バス】  
加越能バス伏木方面(西回り)・伏木方面(東回り)のいずれかに乗車(約30分)し「伏木一の宮バス停」で下車、徒歩約7分【タクシー】約20分  
※「北陸新幹線 新高岡駅」と「JR・あいの風とやま鉄道 高岡駅」の間は、10分間隔でバス便があります。(所要時間約10分)
- お車で  
【能越自動車道】  
高岡北インターから約20分、高岡インターから約25分  
【北陸自動車道】  
小杉インターから約35分、高岡砺波スマートインターから約35分



いけむすん 翠長くん おおむすぶつめちゃん



お申し込み・お問い合わせ

(公財)高岡市民文化振興事業団

高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮 1-11-11  
TEL: 0766-44-5511 FAX: 0766-44-7335  
E-mail: manreki@takaoka-bunka.com  
URL: http://www.manreki.com